



募金活動を展開するグラウンドワーク三島の職員ら＝三島市内

子ども招待ツアー 開催へ募金活動

GW三島、心のケアへ

余震が続き、心のケアを必要とする熊本、大分両県の子どもたちを招待するツアーの開

グ、伊豆の温泉入浴

催を目指し、三島市のNPO法人グラウンドワーク(GW)三島が市内で募金活動を始めた。白滝公園前に募金箱を設置し、通行人に支援を呼び掛けた。

GW三島は東日本大震災で被災した子どもたちに同様のツアーを実施して、これまでに約2400人を招待している。源兵衛川の

「揺れへの恐怖心などで子どもたちにはストレスが何重にも掛かる。地震から2、3カ月後に症状が出ることも多い。夏休みに発散する場を与えられたら」と渡辺豊博専務理事。夏休み中に100～150人の招待を目指し、募金を続ける。

募金活動と並行し、協力関係にある山梨県の業者とともに28日に熊本入りし、屋根が破損した住居のシート張りを行う。熊本県出身のGW三島評議員が現地と連絡を取り、屋根の応急措置が必要と判断した。

募金などの問い合わせはGW三島へ電055(983)0136へ。